



西原小学校では、昨年度から「自己を見つめ、他者のよさに気づき、互いに認め励まし高め合う子どもの育成」を目指し、子どもたちの「心の教育」をテーマに研究をしています。キラリ通信第3号では、5年生の取組を紹介し、5年生は、10月20日（水）～21日（木）に集団宿泊学習に参加しました。

集団宿泊学習で身に付けたい心の教育

- (1) 協同の生活体験を通して
規律ある態度や周囲と強調する態度を身に付ける。
- (2) 豊かな自然体験を通して
自然の素晴らしさや偉大さに感動する豊かな心を養う。
- (3) 様々な体験活動を通して
自然や友達、事故の良さに気づき、心豊かでたくましく生きる力を養う。

事前に、個人目標を立てました。

子どもの個人目標から（一部紹介）

- みんなで協力して、1つ1つの目標を達成できるように頑張る。
- みんなと協力して、班長としてみんなをまとめたい。
- 自然の家の人や友だちに迷惑をかけない。 ○みんなのよいところを見つける。

お家でお手伝いしたから、皮むきは任せて！



集団宿泊学習を通して、学んだことをこれからの自分に活かしたい！



宿泊体験学習後、振り返りとして、宿泊学習の思い出を自分の言葉でまとめました。

子どもの振り返りから（一部紹介）

- 万滝ハイキングは、上りと下りがきつくて、木の根っこに足がひっかかることがありましたが、万滝は、涼しくて、それを見ながら食べる弁当はすごくおいしかったです。
- みんなの絆や思いが宿泊学習で1つになった気がします。

山を登ることは、こんなに気持ちがいいんだね！

～様々な体験活動を通して、自然の素晴らしさや友だちと協力することの大切さなどを学びました～
きりとり

西原小学校の「心の教育」について御理解いただけただけでしょうか。御感想をお寄せいただけるとありがたいです。

(12月16日〆切) 提出先：担任→環境班 川上先生へ

()年()組 名前()